大学・高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和7年度	学校コード	F140310110758	設置等組織名	工学部　先進工学科、デジタルメディア学部　デジタルメディア学科
大学名	福岡工業大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	福岡	事業計画名	福岡工業大学「工学部先進工学科」および「デジタルメディア学部デジタルメディア学科」設置計画

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画と取組状況、自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応
令和7年度	1-①令和7年7月～　既存キャンパス機能調査 1-②令和7年7月～　工学部先進工学科、デジタルメディア学部デジタルメディア学科の教育課程等編成のための調査分析業務委託（R8.3.27承認） 1-③令和7年7月～　既存施設改修・新設基本設計（事前調査・開発協議・基本設計） 1-④令和7年7月～12月　工学部先進工学科、デジタルメディア学部デジタルメディア学科に対する高校生進学意向調査ならびに企業等の人材需要調査（R8.3.27承認） 1-⑤令和7年9月～令和8年3月　既存施設改修・新棟新設実施設計（開発・設計）	1-①令和7年7月　既存キャンパス機能調査 1-②令和7年7月　工学部先進工学科、デジタルメディア学部デジタルメディア学科の教育課程等編成のための調査分析業務委託 1-③令和7年7月～12月　既存施設改修・新設基本設計（事前調査・開発協議・基本設計） 1-④令和7年7月～12月　工学部先進工学科、デジタルメディア学部デジタルメディア学科に対する高校生進学意向調査ならびに企業等の人材需要調査 1-⑤令和7年9月～令和8年3月　既存施設改修・新棟新設実施設計（開発・設計）	令和7年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和8年度	2-①令和8年4月～6月　デジタルメディア教育・研究エリア新設（既存本部棟上層階改修）（R8.3.27承認） 2-②令和8年7月～9月　建築デザイン・半導体教育研究エリア新設（既存Ｂ棟中層階フロア改修） 2-③令和8年7月～10月　建築デザイン実験実習棟新設 2-⑤令和8年10月～12月　デジタルメディア・建築デザイン・半導体研究高度化（産学官共同研究スペース等）エリア新設（既存Ｂ等中層階フロア改修）（R8.3.27承認） 2-⑥令和8年7月～令和9年3月　デジタルメディア・建築デザイン・半導体研究高度化設備類導入（R8.3.27承認） 2-⑦令和8年7月～令和9年3月　デジタルメディア・建築デザイン・半導体教育DX・AL化設備類導入　（R8.3.27承認）		令和8年度自己評価　リストから選択してください。
令和9年度	2-④令和8年7月～令和9年2月　外国企業先端研究者・外国人留学生学術交流施設新設（R8.7.9承認） 3-①令和9年5月～令和13年2月　デジタルメディア・建築デザイン・半導体教育研究改善・高度化設備の段階的整備（R8.3.27承認）		令和9年度自己評価　リストから選択してください。
令和10年度	3-①令和9年5月～令和13年2月　デジタルメディア・建築デザイン・半導体教育研究改善・高度化設備の段階的整備（R8.3.27承認）		令和10年度自己評価　リストから選択してください。
令和11年度	3-①令和9年5月～令和13年2月　デジタルメディア・建築デザイン・半導体教育研究改善・高度化設備の段階的整備（R8.3.27承認）		令和11年度自己評価　リストから選択してください。
令和12年度	3-①令和9年5月～令和13年2月　デジタルメディア・建築デザイン・半導体教育研究改善・高度化設備の段階的整備（R8.3.27承認）		令和12年度自己評価　リストから選択してください。
令和13年度			令和13年度自己評価　リストから選択してください。
令和14年度			令和14年度自己評価　リストから選択してください。
令和15年度			令和15年度自己評価　リストから選択してください。
令和16年度			令和16年度自己評価　リストから選択してください。
認可申請 又は届出	令和8年3月　福岡工業大学　収容定員に係る学則変更の認可申請予定 令和8年4月　福岡工業大学　「工学部先進工学科」「デジタルメディア学部デジタルメディア学科」設置届出予定（R8.3.27承認）	令和8年3月　福岡工業大学　収容定員に係る学則変更の認可申請 令和8年4月　福岡工業大学　「工学部先進工学科」「デジタルメディア学部デジタルメディア学科」設置届出	
定員減又は 学部等の廃止	令和7年12月　福岡工業大学工学部電子情報工学科、生命環境化学科、知能機械工学科、電気工学科　学生募集停止の報告 令和7年12月　福岡工業大学短期大学部情報メディア学科　学生募集停止の報告	令和7年12月　福岡工業大学工学部電子情報工学科、生命環境化学科、知能機械工学科、電気工学科　学生募集停止の報告 令和7年12月　福岡工業大学短期大学部情報メディア学科　学生募集停止の報告	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	福岡工業大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の○の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。□

② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。

④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。

⑦-1 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。

⑦-2 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。

⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。

⑨ 事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）

⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。

⑪ フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。

⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。

⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑬の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の○の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦-1	⑦-2	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
すべての項目が要件を満たしている														

①～⑬の要件を満たしていない又は対象ではない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑭について	現在の状況
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】（連携開設科目等に限らない）

■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
□ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
■ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
【情報メディア学部情報メディア学科】（a）専門教育科目の柱として「デジタルクリエーション科目群」を設ける。本科目群では、自己表現技術の修得から始まり、最終的には表現技術をもって社会的な価値を生み出すことを目的とした実践的な力を養う深い学びへと繋げる教育を実施する計画である。具体的には、本科目群において、企業に所属する等の実務に精通した人材が現実的な課題設定、評価、フィードバックに参画するPBL科目を配置する計画である。その中には、包括的連携協定に基づく企業と実施するワークショップ型授業を含む予定である。 【工学部先進工学科】（c）工学部先進工学科の半導体工学コースでは、台湾の明新科技大と半導体工学分野に関する協同教育プログラムを開始する計画である。このプログラムでは、１～3年次に本学で半導体の基礎知識や、台湾での学修に備えた語学の修得を行う。その後、4年次には通常履修する「卒業研究」を台湾明新科技大学での1年間の学修と交換する。（連携協定に基づく単位互換）これにより、明新科技大学の先進的な半導体教育施設で学ぶだけではなく、台湾の半導体企業でのインターンシップにも参加することが可能となる。さらに、留学期間中に半導体製造にかかわるエンジニアのライセンスである「半導体検測工程鑑定士」の試験にも挑戦する。最先端の半導体技術を企業の現場で学びながら、実際の半導体業界のニーズに応じたスキルと知識を身に付けることを目指す計画である。	【デジタルメディア学部デジタルメディア学科】（a）専門教育科目の柱「デジタルクリエイション科目群」として、「デジタルクリエイション Ⅰ～Ⅲ」を教育課程に配置のうえ、設置届出を行った。本科目群の中では、企業に所属する等の実務に精通した人材が現実的な課題設定、評価、フィードバックを行う講義を配置する計画としており、現在、株式会社SEGAとの連携協定締結の準備を進めている。 【工学部先進工学科】（c）工学部先進工学科の半導体工学コースでは、台湾の雲林科技大学と半導体工学分野に関する協働教育プログラムを開始する計画としている。このプログラムでは、１～3年次に本学で半導体の基礎知識や、台湾での学修に備えた語学の修得を行う。その後、4年次には通常履修する「卒業研究」の一部を雲林科技大学での学修と交換する。（連携協定に基づく単位互換）これにより、雲林科技大学の先進的な半導体教育施設で学ぶだけではなく、台湾の半導体企業でのインターンシップにも参加することが可能となる。さらに、留学期間中に半導体製造にかかわるエンジニアのライセンスである「半導体検測工程鑑定士」の試験にも挑戦する。最先端の半導体技術を企業の現場で学びながら、実際の半導体業界のニーズに応じたスキルと知識を身に付けることを目指す計画である。本計画の基礎となる科目を教育課程に配置のうえ、設置届出を行った。	

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

□ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
■ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
□ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
□ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
【工学部先進工学科】（b）大学案内やキャンパスガイド、パンフレット等の印刷物の配布をはじめ、HPや高校生向けのSNS等の電子媒体による情報の提供、新聞・雑誌・社内広告等の各種メディアを活用したPR活動を行うとともに、資料請求者に対するダイレクトメールによる各種情報の提供を計画している。とりわけ、女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組として、女子学生が安心して学修できる環境をPRするための特設ページの制作や福岡工業大学の女子学生が制作したフリーペーパー「FIT GIRL」の発行など幅広い取り組みを計画している。また、令和6年度から総合型選抜において実施している「タイプⅠ理工系女子」について、令和9年度からの新学科の開設に合わせて、理工系分野に強い関心と高い意欲を持つ女子生徒へさらに門戸を拡げる予定である。 【情報メディア学部情報メディア学科】（c）地域の初等中等教育段階の学校との連携については、新学科開設年度までは、DXハイスクール採択校である附属城東高校ならびに東福岡高校（連携協定校）と共同して、高大教育連携の取り組みを深化させていく計画である。その後、フェーズ3からは、2校との先行事例を福岡県内外のDXハイスクール採択校に発展・拡大させていく予定である。	【工学部先進工学科】（b）大学案内やキャンパスガイド、パンフレット等の印刷物の配布をはじめ、、HPや高校生向けのSNS等の電子媒体による情報の提供、新聞・雑誌・社内広告等の各種メディアを活用したPR活動を行った。また、資料請求者に対しては、高校3年生に延べ76,527通、高校1～2年制に延べ51,671通のダイレクトメールによる情報提供を行った。女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組としては、HP上の特設ページを用いた発信、オープンキャンパスにおける女子対象イベントを実施した。総合型選抜「タイプⅠ（理工系女子）」では、33名の志願者を獲得した。これらの取組の結果として、女子の総志願者数は前年比110.4%増加し、入学者数は203人と、過去最高の結果となった。 【デジタルメディア学部デジタルメディア学科】（c）2025年度は、高大連携の取組として、附属城東高等学校電気科・電子情報科スペシャリストコースと連携し、7月から1月まで全15回にわたる高大連携課外授業を実施した。また、福岡県立新宮高校の生徒を対象に「電子顕微鏡実習」を実施した。今後も、地域の初等中等教育段階の学校との連携を深化させ、福岡県内外のDXハイスクール採択校等に拡大させていく予定である。	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	福岡工業大学

指摘事項等に対する対応状況を記載してください。

年度	区分	指摘事項等	対応状況

大学名	福岡工業大学

１.本事業対象となる学部等の状況

<合計>

年度				R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
大区分	小区分	項目	単位		届出	開設																
	事業計画に定める定員	入学定員	人			540	540	540	540													
		編入学定員	人			-	-	-	-													
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人																			
		入学者数	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
	その他の学期	入学定員	人																			
		入学者数	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
	入学者合計	入学定員(A)	人																			
		入学者数(B)	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
		入学定員充足率（B/A）	倍																			
	収容定員等	収容定員(C)	人																			
		編入学定員	人																			
		在籍者数(D)	人																			
		編入学者数	人																			
		収容定員充足率（D/C）	倍																			
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人																			
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人																			
		授業科目の単位数	単位																			

大学名	福岡工業大学

本事業対象となる学部等の個数	2

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

(1)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	工学部　先進工学科（工学関係）

		年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況			届出	開設			完成年度													
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人			460	460	460	460													
		編入学定員	人			-	-	-	-													
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人																			
		入学者数	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
	その他の学期	入学定員	人																			
		入学者数	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
	入学者合計	入学定員(A)	人																			
		入学者数(B)	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
		入学定員充足率（B/A）	倍																			
	収容定員等	収容定員(C)	人																			
		編入学定員	人																			
		在籍者数(D)	人																			
		編入学者数	人																			
		収容定員充足率（D/C）	倍																			
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人																			
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人																			
		授業科目の単位数	単位																			

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	福岡工業大学

(2)

改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	デジタルメディア学部　デジタルメディア学科（工学関係）

		年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
		改組状況			届出	開設			完成年度													
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人			80	80	80	80													
		編入学定員	人			-	-	-	-													
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人																			
		入学者数	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
	その他の学期	入学定員	人																			
		入学者数	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
	入学者合計	入学定員(A)	人																			
		入学者数(B)	人																			
		女子学生数	人																			
		社会人学生数	人																			
		留学生数	人																			
		入学定員充足率（B/A）	倍																			
	収容定員等	収容定員(C)	人																			
		編入学定員	人																			
		在籍者数(D)	人																			
		編入学者数	人																			
		収容定員充足率（D/C）	倍																			
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人																			
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人																			
		授業科目の単位数	単位																			

大学名	福岡工業大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

年度				R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	780	780																	
		入学者数	人	919	997																	
		女子学生数	人	148	148																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	7	6																	
	その他の学期	入学定員	人	0	0																	
		入学者数	人	0	0																	
		女子学生数	人	0	0																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	0	0																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	780	780																	
		入学者数(B)	人	919	997																	
		女子学生数	人	148	148																	
		社会人学生数	人	0	0																	
		留学生数	人	7	6																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.18	1.28																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	3,070	3,095																	
		編入学定員	人	-	-																	
		在籍者数(D)	人	3,782	3,709																	
		編入学者数	人	-	-																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.23	1.20																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	765																		
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	42	43																	
		授業科目の単位数	単位	442	440																	

大学名	福岡工業大学

３.大学（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	R25年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	940	940																	
		入学者数	人	1,128	1,208																	
	その他の学期	入学定員	人	0	0																	
		入学者数	人	0	0																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	940	940																	
		入学者数(B)	人	1,128	1,208																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.20	1.29																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	3,770	3,795																	
		編入学定員	人	30	30																	
		在籍者数(D)	人	4,334	4,531																	
		編入学者数	人	17	17																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.15	1.19																	

４.外部資金の状況（全学）

項目	単位	R2年度 申請-5年	R3年度 申請-4年	R4年度 申請-3年	R5年度 申請-2年	R6年度 申請-1年	R7年度 選定	R8年度	R9年度 開設	R10年度	R11年度	R12年度 完成年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度
外部資金獲得額	千円	202,527	222,691	231,495	231,115	207,889	229,076													

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均 （過去5年間における各年度の外部資金獲得額のうち最大額及び最小額を除いた残り3年分の平均）(E)	千円	220,565
本事業による助成金の額(F)	千円	2,162,000
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額 (E+F×2.5%)	千円	274,615

特記事項